

## D2H を使用した「ワイヤレストランスミッター WT-1」 ファームウェアバージョンアップの手順について

### – Windows 版 –



いつもニコン製品をご愛用いただき、ありがとうございます。ここでは「ワイヤレストランスミッター WT-1」のファームウェアバージョンアップについて説明しています。

なお、WT-1 のファームウェアをバージョンアップするには D2H が必要です。

ご使用の環境等でファームウェアをバージョンアップできないお客様は、弊社サービス拠点でのバージョンアップも承っておりますので、ご利用ください。

WT-1 のファームウェアバージョンアップは、次の手順で行います。

#### 1 準備します ..... P.2

ファームウェアのバージョンアップに必要な機材等を説明します。

#### 2 WT-1 のファームウェアバージョンを確認します ..... P.2

現在の WT-1 のファームウェアバージョンを確認する手順を説明します。

#### 3 ファームウェアのダウンロードとファイルの確認をします ..... P.3

新しい WT-1 のファームウェアをホームページよりダウンロードする手順を説明します。  
※ Windows XP の画面にて説明しています。

#### 4 ファームウェアをコピーします ..... P.4

ダウンロードした新しい WT-1 のファームウェアを、CF カードにコピーする手順を説明します。  
※ Windows XP の画面にて説明しています。

#### 5 ファームウェアをバージョンアップします ..... P.7

ファームウェアをバージョンアップする手順を説明します。

#### ご注意

ファームウェアのバージョンアップ中に「カメラの電源を OFF にする」「カメラのボタン類の操作をする」などを行うと、WT-1 や D2H の故障の原因となりますので、そのような操作は絶対に行わないでください。

なお、ファームウェアのバージョンアップが正常に終了せず、WT-1 や D2H が正常に起動しなくなった場合は、WT-1 の使用説明書に記載されている弊社サービス部またはサービスセンターにお問い合わせください。

# 7


## 準備します

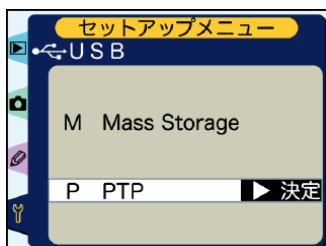
WT-1 のファームウェアをバージョンアップするには、以下のものが必要になります。

- ・ワイヤレストランスミッター WT-1
- ・ニコンデジタル一眼レフカメラ D2H
- ・USB ケーブル UC-E4、または CF カードリーダー
- ・電源は次のいずれかを用意します。
  - AC アダプター EH-6
  - フル充電された Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL4
- ・D2H でフォーマット（初期化）した、弊社動作確認済みコンパクトフラッシュカード（CF カード）※
  - ※ マイクロドライブは使用しないでください。
- ・WT-1、D2H 使用説明書

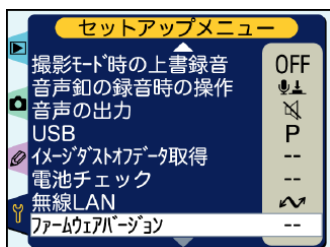
# 2

## WT-1 のファームウェアバージョンを確認します

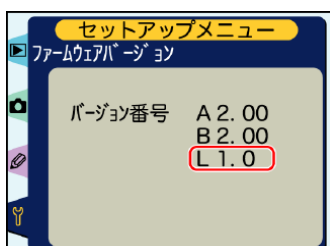
- 1 WT-1 を D2H に装着し、カメラの電源スイッチを ON にします。  
WT-1 の装着方法については、WT-1 の使用説明書をご覧ください。
- 2 D2H の USB 通信方式を「PTP」に設定します。  
カメラのメニューボタン  を押し、セットアップメニューの「USB」を選択します。「PTP」を選択してマルチセクターの▶を押すと設定が完了し、セットアップメニューに戻ります。



- 3 セットアップメニューの「ファームウェアバージョン」を選択します。



- 4 WT-1 のファームウェアバージョンが表示されます。  
「L」のファームウェアのバージョンが 1.0 であることを確認してください。

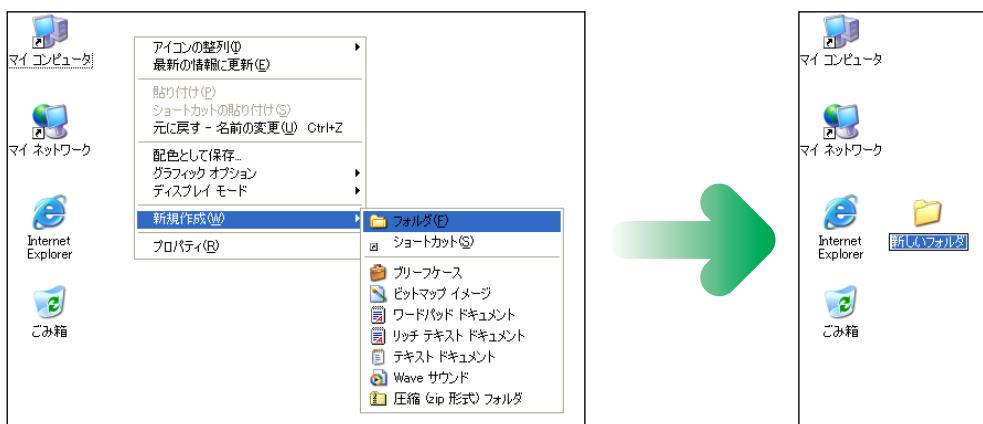


- 5 カメラの電源スイッチを OFF にします。

# 3

## ファームウェアのダウンロードとファイルの確認をします

1 ハードディスクに適当な名前のフォルダを新規作成します。



- マウスカーソルをデスクトップ上に移動させて、マウスの右ボタンをクリックします。カーソルを「新規作成 (W)」から「フォルダ (F)」を選択すると、「新しいフォルダ」が作成されます。

※ ここでは、デスクトップ上に新規フォルダを作成します。

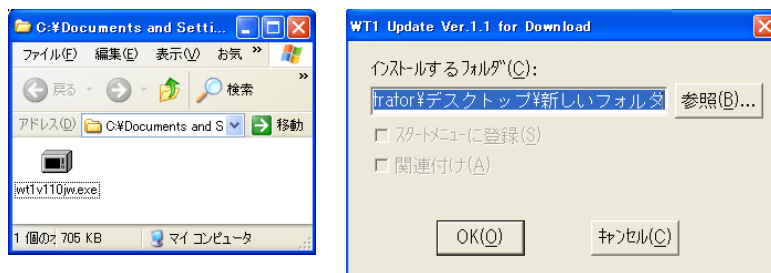
- 「新しいフォルダ」に適当な名前をつけます。

2 【wt1v110jw.exe】ファイルを前記フォルダにダウンロードします。

ダウンロードページの【wt1v110jw.exe】上にマウスカーソルを移動させて、マウスの右ボタンをクリックします。「対象をファイルに保存」を選択して、1で作成した「フォルダ」を指定して、ダウンロードします。

3 ダウンロードした【wt1v110jw.exe】を解凍します。

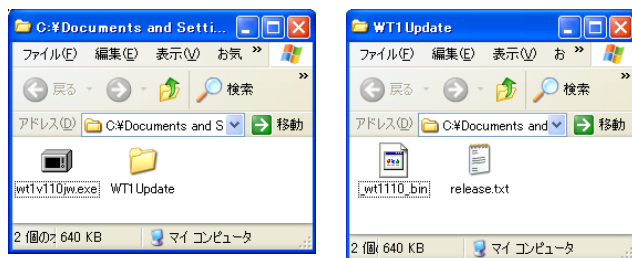
- ダウンロードした【wt1v110jw.exe】ファイルをダブルクリックします。「インストールするフォルダ」に1で作成した「フォルダ」を「参照」ボタンで指定して、「OK」をクリックします。



- 正常に解凍が実行されると【WT1 Update】フォルダが作成され、さらにフォルダ内に以下の「ファイル」が作成されます。

\_wt1110\_.bin : ファームウェア本体

release.txt : ファームウェア Ver.1.1 の変更内容



「WT1 Update」  
フォルダ内容

## 4

## ファームウェアをコピーします

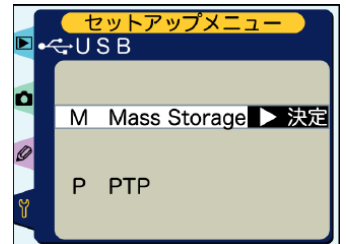
CFカードへファームウェアをコピーする方法は、D2HをUSBケーブルでパソコンと接続して行う方法と、CFカードリーダーを使用する方法があります。

## 【D2HをUSBケーブルでパソコンと接続する場合】

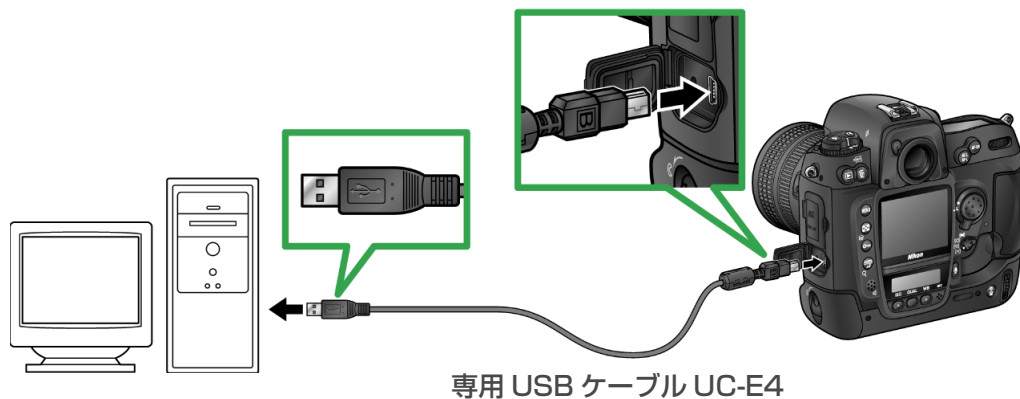
- 1 カメラの電源がOFFの状態ですべてのボタンを押し、WT-1をカメラから取り外し、フォーマット済みのCFカードをD2Hに挿入します。

フォーマット（初期化）の方法については、D2H使用説明書をご覧ください。

- 2 D2HのUSB通信方式を「Mass Storage」に設定します。  
カメラのメニューボタン **MENU** を押し、セットアップメニューの「USB」を選択して、「Mass Storage」に設定してください。



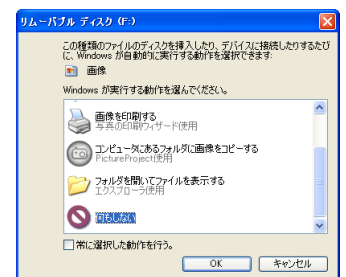
- 3 カメラの電源がOFFになっていることを確認し、USBケーブルを使用してカメラとパソコンを接続します。



- 4 カメラの電源スイッチをONにします。\*

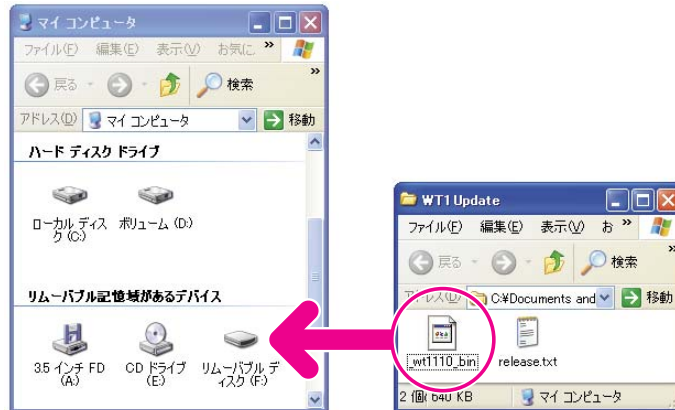
- パソコンに Nikon View がインストールされている場合  
ご使用のOSによっては、ニコソトランスファが起動して「カメラやカード上に画像が1枚もありません。終了します。」と表示されます。ニコソトランスファが起動した場合は、「OK」ボタンをクリックして終了してください。
- パソコンに PictureProject がインストールされている場合  
ご使用のOSによっては、PictureProject Transfer が起動します。PictureProject Transfer が起動した場合は、「キャンセル」ボタンをクリックして終了してください。

\* Windows XP の設定によっては、「リムーバブルディスク」ダイアログが表示されます。この場合は「何もしない」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



## 5 ファームウェアを CF カードにコピーします

- a. マイコンピュータ内に「リムーバブル ディスク (F:)」\*アイコンが表示されます。  
「WT1 Update」フォルダ内の「\_wt1110\_.bin」ファイルを「リムーバブル ディスク (F:)」\*にコピーします。



- b. コピー終了後、「リムーバブル ディスク (F:)」\*アイコンを開いて、内容を確認します。  
「\_wt1110\_.bin」ファイルがコピーされていれば完了です。

\*「リムーバブルディスク (F:)」のドライブ名は、ご使用のパソコンによって変わります。

## 6 接続を終了します。

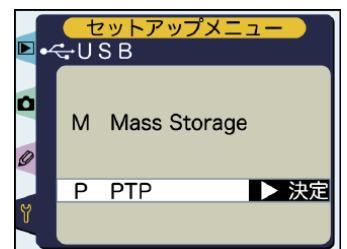
D2H の接続を終了する方法については、D2H 使用説明書をご覧ください。

### ご注意

ファームウェアは、CF カードのルートディレクトリ(一番上の階層)に必ずコピーしてください。CF カード内にフォルダを作成してコピーすると、カメラがファームウェアを認識できなくなります。

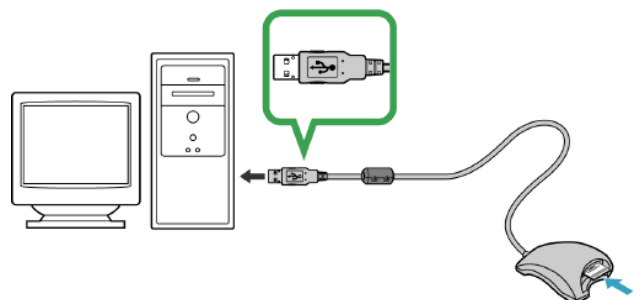
## 7 カメラの電源が OFF の状態で USB ケーブルをカメラから取り外し、WT-1 を装着します。

- 8 D2H の USB 通信方式を「PTP」に設定します。  
カメラのメニューボタン **MENU** を押し、セットアップメニューの「USB」を選択して、「PTP」に設定してください。



### 【CF カードリーダーを利用する場合】

- 1 CF カードリーダーを接続します。  
CF カードリーダーの接続方法については、CF カードリーダーの使用説明書をご覧ください。



## 2 フォーマット済みのCFカードをCFカードリーダーへ挿入します。\*

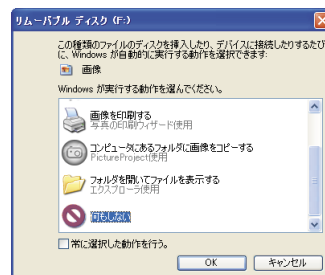
### ● パソコンに Nikon View がインストールされている場合

ご使用のOSによっては、ニコン トランスファが起動して「カメラやカード上に画像が1枚もありません。終了します。」と表示されます。ニコン トランスファが起動した場合は、「OK」ボタンをクリックして終了してください。

### ● パソコンに PictureProject がインストールされている場合

ご使用のOSによっては、PictureProject Transferが起動します。PictureProject Transferが起動した場合は、「キャンセル」ボタンをクリックして終了してください。

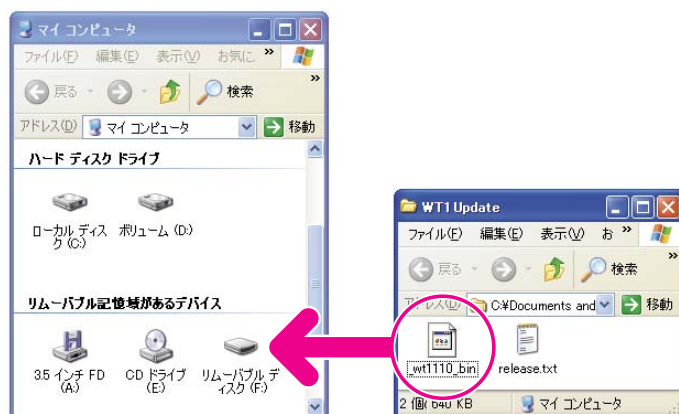
※ Windows XP の設定によっては、「リムーバブルディスク」ダイアログが表示されます。この場合は「何もしない」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



## 3 ファームウェアをCFカードにコピーします。

### a. マイコンピュータ内に「リムーバブル ディスク (F:)」\*アイコンが表示されます。

「WT1Update」フォルダ内の「\_wt1110\_.bin」ファイルを「リムーバブル ディスク (F:)」\*にコピーします。



b. コピー終了後、「リムーバブル ディスク (F:)」\*アイコンを開いて、内容を確認します。「\_wt1110\_.bin」ファイルがコピーされていれば完了です。

c. 「リムーバブル ディスク (F:)」\*にカーソルを合わせて、右のボタンをクリックします。「取り出し」を選択して、CFカードをCFカードリーダーから取り出します。

※ 「リムーバブルディスク (F:)」のドライブ名は、ご使用のパソコンによって変わります。

## 4 接続を終了します。

CFカードリーダーの接続を終了する方法については、CFカードリーダーの使用説明書をご覧ください。

### ご注意

ファームウェアは、CFカードのルートディレクトリ(一番上の階層)に必ずコピーしてください。CFカード内にフォルダを作成してコピーすると、カメラがファームウェアを認識できなくなります。


# 5

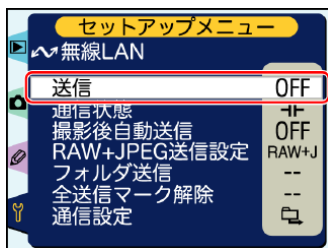
## ファームウェアをバージョンアップします

ファームウェアのバージョンアップ中に以下の操作を行ったり、以下の状態になると WT-1 や D2H が起動しなくなる恐れがあります。操作には充分ご注意ください。

- CF カードを抜く。
- WT-1 の USB ケーブルをカメラから抜いたり、WT-1 をカメラから取り外す。
- カメラの電源を OFF にする。
- カメラのボタン類を操作する。
- AC アダプターを外す。
- 電池を取り出す。
- 強い電波や磁気などのノイズが入る。

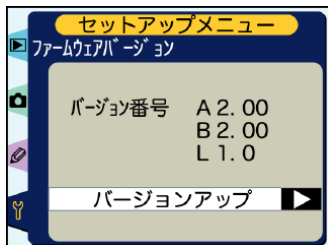
なお、弊社サービス拠点でのバージョンアップも承っておりますので、ご使用の環境等でファームウェアをバージョンアップできないお客様はご利用ください。

- 1 D2H にファームウェアをコピーした CF カードを挿入します。
- 2 カメラの電源スイッチを ON にします。
- 3 カメラのメニューボタン  を押して、セットアップメニューの「無線 LAN」を選択し、「送信」の設定が「OFF」であることを確認します。

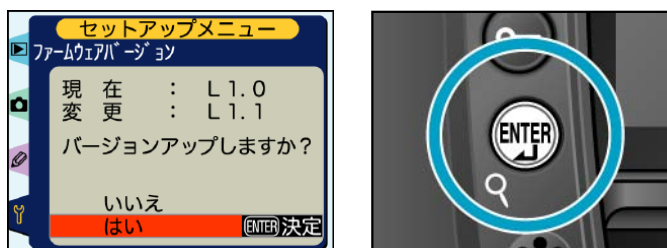


「送信」の設定が「OFF」であることを確認したら、マルチセレクターの◀を押して、セットアップメニューに戻ります。

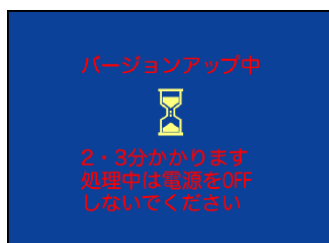
- 4 セットアップメニューの「ファームウェアバージョン」を選択します。
- 5 WT-1 のファームウェアバージョンが表示されます。  
マルチセレクターの▶を押します。



- 6 ファームウェアのバージョンアップを行うかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択し、実行ボタン **ENTER** を押してください。



- 7 バージョンアップが開始されます。



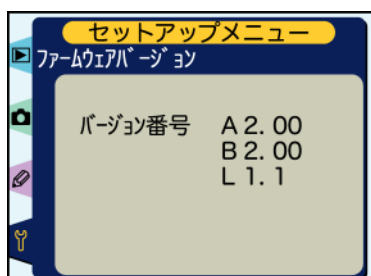
- ・ファームウェアのバージョンアップには、2、3分程かかります。なお、場合によっては、5分程かかることがあります。故障ではありません。

- 8 バージョンアップが終了すると「バージョンアップ終了 電源をOFFして下さい」と表示されます。



- 9 バージョンアップの確認

- ・カメラの電源をOFFにし、CFカードを取り外します。
- ・「**2** WT-1 のファームウェアバージョンを確認します」の方法で、バージョンを確認します。
- ・「L」のファームウェアのバージョンが「1.1」になっていれば、バージョンアップが正常に終了しています。



- 10 CFカードをフォーマット（初期化）します。  
フォーマット（初期化）の方法については、D2H 使用説明書をご覧ください。

以上でファームウェアのバージョンアップは終了です。